

県内経済の動き

概況

〔2024年3月～2024年5月の動き〕

本県経済は緩やかに回復している

鉱工業生産指数（3月）は2カ月ぶりに前年同月比低下、通関輸出額（4月 細島港）は4カ月連続で前年同月比増加した。百貨店・スーパー販売額（4月 全店ベース）は2カ月連続で前年同月比減少、「軽」を含む乗用車の販売台数（5月）は6カ月連続で前年同月比減少した。新設住宅着工戸数（4月）は3カ月ぶりに前年同月比増加し、公共工事（5月 保証対象請負総額）は11カ月連続で前年同月比増加した。有効求人倍率（4月）は前月比▲0.01ポイントの1.29倍で、5月の企業倒産は前月比2件増の5件、負債額は同1億66百万円増の3億2百万円となった。

新型コロナ5類移行後初の大型連休は、各地でコロナ禍前のようにぎわいがみられた。物価上昇が続くなか、消費者の節約志向が強まっている。